

ODORIBA

踊

り

庭

SCHOOL,
BAR,
FOOD,
TEA,
MARKET,
MUSIC,
PERFORMANCE.

都市を、耕す。あいだで、遊ぶ。

2024

10

25 FRI

16:00 OPEN

21:00 CLOSE

26 SAT

11:00 OPEN

18:00 CLOSE

場 | SLOW ART CENTER
NAGOYA

※10月時点で会場変更となりました

都市を、耕す。あいだで、遊ぶ。 踊り庭

ODORIBA

入場
無料

かつて「庭」は、文化が生まれるところでした。

自然に学び、人とモノが集い、混ざりあう。時には、歓喜のうたを唄い、踊り、祈りを捧げる。庭は、自然と文化のあいだで遊び、つながりを編む場です。

それぞれのあいだを見つめ、対話しあうなかで、もう一度都市を耕す。

「ODORIBA」は、新たな文化が芽吹く場所を、都市のスキマにつくる試みです。

みんなの「庭」が、まちと出会い、文化・カルチャーを創造する場となるように。



@odoriba_

詳細はInstagramで

PERFORMANCE

青空狂言

10.26

16:00-16:30

名古屋は狂言のまち。600年を超える歴史をもち、庶民の日常生活を明るく描いた日本では一番古い喜劇「狂言」を、まちなかで開演！

「魚説法」(うおぜっぽう) シテ(新発意)/井上 蒼大①
アド(檀 家)/井上松次郎②

あらすじ●両親の追善や後生を願うために持仏堂を建立した檀家は、堂供養のために寺を訪ねますが、生憎住職は留守で、代わりに新発意(しんぱち=修業中の坊主)が応じます。お経をまだ習っていない新発意は、お布施欲しさに一計を案じて・・・

お経に魚介類の名前を洒落的に盛り込んで、さも堂々と唱える様子が見どころです。今では流通していない魚類などもあり、成立当時の庶民の知的センスに驚かされます。狂言の台詞では、魚の事を『いお』と発音しています。さて、どれだけの魚たちが登場しますでしょうか。



音楽ライブ

10.25

19:30-

sucola



SSWオキツ、トラックメーカー yopecoからなる、名古屋発のポップスデュオ。オキツの作りだす独特で文学的なリリックと、SoulMusicからK-POPに至るまで様々な音楽に影響を受けたyopecoの作りだすトラックは、日常と非日常を行き来するような唯一無二のサウンド。

10.26

14:00-

robe (KenT from Soulflex)



SoulflexのSax, Flute, Synを担当するKenTによるソロ名義。Track Making, Self Produceにより特化し2023年7月に1st EP(robe)をリリース。2024年よりDJとしての活動を開始。福岡、京都、名古屋、東京など拠点の大阪以外での活動のエリアを広げている。毎月第3水曜に梅田のクラブNOONにてDJパーティ GUM を主催。

...and DJs

MARKET

尾張地方に波及した文化「野良茶」。農作業などの合間にあぜ道や縁側で茶を立ててみんなで飲みながら談話する時間を楽しむことを言い、尾張独特の喫茶店文化につながったと言われています。そんな「野良茶」文化を、「食を通じたコミュニケーション空間」と解釈し場を作ります。

野良茶

10.25-26

名和靖高
チャイ、お茶

CHATE CHATE
中国茶

野良バー

10.25 菓酒店jira / ble bake store
スパイスアワー

10.26 角角然然 / PINQ / アンペロ

10.25-26 bar kanata

市庭

10.25 とるたべる
農業ユニット

10.26 AINA FARM
Regenerative Organic Farm

10.25-26 美鶴堂
架空の本屋



GUEST



堤大樹 (野良編集者)

2014年に自らが芽生えては10歳。広島生まれ。一度台北に浮気をするが、大学進学以降は京都に居着く。異業同士の営業時代に「関西にこんなメディアがあればいいのに」という想いで2013年にインディペンデント・カルチャーマガジン ANTENNA をスタート。一念発起しクリエイティブ・ディレクターとして転職するも仕事のできなさに七転八倒する。後に、何でも屋的なポジションを構築。個人の仕事が増えたことを受け2020年に企画・編集・デザインプロダクション Eat, Play, Sleep inc. を設立。「Webは残したいことが長く残せん」と感じて2021年に「FOUT OF SIGHT!!!」を創刊。



松本啓太 (soiro living)

名古屋市中村区・新大門商店街で2021年にソイロを設立。「ものづくり+まちづくりで、地域をとことん面白くする」を合い言葉に、アップサイクル商品販売やDIYショップを営む。拠点のソイロビルでは、DIYショップの他に、チャレンジショップやイベントスペースを併設。元・こども家具メーカーで商品企画12年、ブランドマネージャー4年。

事前申込みはPeatixから →



都市を、耕す。あいだで、遊ぶ。ODORIBA

2024年10月25日(金)16:00-21:00、26日(土)11:00-18:00

場 | SLOW ART CENTER NAGOYA 名古屋市中区錦三丁目16番5号



※雨天決行・荒天中止

※イベント内容は予告なく変更する場合があります。

SPECIAL THANKS : ambientdesigns Inc.、株式会社クロン、ジュンク堂書店 名古屋店、minashin0531

主催 | やっとかめ文化祭実行委員会 [構成団体: 名古屋市(文化芸術推進課、観光推進課、歴史まちづくり推進課)、名古屋市教育委員会(文化財保護課)、(公財)名古屋市文化振興事業団、(公財)名古屋観光コンベンションビューロー、(公財)名古屋まちづくり公社、中日新聞社、名古屋観光ブランド協会、特定非営利活動法人大ナゴヤ・ユニバーシティ・ネットワーク] 特別協力 | クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 後援 | 愛知県、愛知県教育委員会、名古屋商工会議所、中部経済連合会、中部経済同友会 助成 | 文化庁(文化芸術創造拠点形成事業)、一般財団法人地域創造(地域の文化芸術活動助成事業) 協賛 | 愛知学院大学、同谷鋼機株式会社、一般財団法人民族衣裳文化普及協会、株式会社大丸松坂屋百貨店、日本ガイシ株式会社、丸八信用組合、豊島建設株式会社、中部国際空港セントレア、トヨタ自動車株式会社、名古屋空港ビルディング株式会社、公益財団法人日本観光振興協会、八百屋本店、三精テクノロジーズ株式会社、株式会社竹中工務店、丸茂電機株式会社、株式会社ユーアンドブイ 協力 | 名古屋三曲連盟、名古屋邦楽協会、名古屋日本舞踊協会、(公財)能楽協会 名古屋支部、名古屋鉄道株式会社、近畿日本鉄道株式会社、名古屋ガイドウェイバス株式会社、名古屋臨海高速鉄道株式会社、名古屋市交通局、株式会社パロー・ホールディングス、会場を貸してくださる施設の皆さま ディレクター | 近藤マコト、高橋佳子、西川千穂

やっとかめ文化祭 DOORS
なごや文化の扉をひらく。

お問合せ

やっとかめ文化祭実行委員会 Tel052-262-2580(平日10:00-17:00)
<https://yattokame.jp>



令和6年度 文化庁
文化芸術創造拠点
形成事業